

2017年5月28日(日)朝10:10  
5月第4公同主日礼拝式説教

主の復活節第7、役員会等  
日本アライアンス庄原基督教会

## 説教題：第7のラツパ;穀物の刈り取り

聖書:ヨハネの黙示録 14章14～16節

＜口語訳＞

新約聖書400頁

ヨハネの黙示録 14章14～16節

＜新共同訳＞

新約聖書468～469頁

ヨハネの黙示録 14章14～16節

＜新改訳第3版＞

新約聖書492頁

ヨハネの黙示録14章14～16節

＜塚本訳＞

新約聖書807頁

主題:主イエス様から賜った聖霊の導き

によって主の弟子たちは、主の名による  
神の罪からの救いを宣べ伝えたように、  
私たちも、福音を伝えたい。

序論；

- ◇ヨハネの黙示録は、1章1節、「イエス・キリストの黙示」とありますように、神の御子イエス・キリスト様が、天使を通して(1)、長老・使徒ヨハネに与えた「神の国到来の奥義」の黙示で、ローマ皇帝ドミティアヌス(81～96)時代に記録されたものと理解されています。
- ◇ヨハネ黙示録1章は、神の御子の再臨信仰と神の御子の愛、2章～3章は、7つの教会への手紙、4～5章は、仔羊(羔羊)礼拝と大讚美、6～9章は、聖徒の戦い、10章は、神の恵みの啓示と審判、11章は、主の王即位と24人の長老の神礼拝、12章は、女性及び天使と龍(悪魔・サタン)との戦い、13章は、龍(悪魔・サタン)礼拝を求める第一の獣、第二の獣との戦い、14章1～5節は、天での小羊なる主への大讚美、6～7節は、神の福音と地上の諸国への裁き宣告、8節は、バビロン倒壊の宣告、9～12節は、神無視の人々への裁きと信仰者への忍耐の求め、14章13節は、主にある死人の幸福告知の天の声と内住の御霊の声の箇所です。

◇ヨハネの黙示録14章14～16節は、人の子なる神の御子が再臨して、穀物を刈り取るように天の穀倉・御国へ携えて下さる死人の幸福再告知の幻の啓示です。

本論；

◇本日、ヨハネ黙示録第14章14～16節から主の使信に思い・心をとめます。

◆黙示録14章14節；ヨハネは、天の父なる神が雲に坐す人の子なる御子を地上の派遣し、すなわち再臨させ、穀物の刈り取り、主にある死人の天の御国への導きの幸福再告知の天の声・幻を見ることができました。

◇14～16節；塚本訳◆人の子穀物を刈り取る{第六の異象}

「14 また私は(一つの異象を)見た。すると視よ、真白な雲があつて、雲の上に人の子のような者が坐し、頭には金の冠を戴き、手には利き鎌を持ち給うた。」と、ヨハネは、天の声と穀物の刈り取りの幻を見ました。

◇14節；ヨハネは、天から声が「頭に金冠を戴く人の子が利鎌もっておられる」と、「告げる」のを聞き、且その幻の姿を見ました。

- ⇒「**穀物の刈り取り**」の実行は、**15～16節**；で、  
天の御使いの声と共に**神の御子**が**鎌**を  
もって**実った穀物**を刈り取ります。
- ⇒「**雲の上の人の子**」は、「**天の御座に着かれた  
神の御子**」です(黙示録11:15)。
- ⇒この時、地上で活動していたのが、「**龍(悪魔・  
サタン)**」、「**第一の獣・地の支配者**」、「**第二の  
獣・偽預言者**」たちで、**神の聖徒への迫害**は  
厳しく、**多くの殉教者**が出ていたのです。
- ⇒「**穀物の刈り取り**」は、**第1の使信**は、「**穀物の  
実り**」の告知で、**第2の使信**は、「**穀物の刈り  
取り**」においての**神の啓示**が、「**殉教者たち**」  
を**敗北者**ではなく、**勝利者**として、**神の御国  
へ携え上げて下さる・刈り取り**ということです。
- ⇒**神の御子**が、「**良い麦と毒麦**」の譬(**マタイ  
13:24～30**)を話されたことを思い起こす幻で、  
「**良い麦と毒麦**」を峻別して刈り取るために、  
実りの時を待つように語っておられました。
- ⇒**OS師**が、**神のご計画**は、時が来れば、事は  
行われる(237頁)、と語っておられるように、**天  
の声**があるまで、「**雲の上に人の子**」は、**利鎌  
を手に持って待つておられる**のです。

◆ 黙示録14章15～16節 ;ヨハネは、天の父なる神が天の御使いに天の声を語らせ、雲の上に坐す人の子・子なる神の御子に穀物の刈り取り、主にある死人の天の御国への導きを命じられる幻を見ることができました。

◇ 14～16節 ;塚本訳 ◆ 人の子穀物を刈り取る{第六の異象}

「15 するともう一人(他の、第四)の天使が(天の)聖所から出て来て、雲の上に坐し給う者に大声で叫んだ、「汝の鎌を入れて刈り取れ。刈り取るべき時が来た、他の穀物は(既に)熟したのだから。」

16 そこで雲の上に坐し給う者がその鎌を地上に投げ給うた。すると地(の穀物)は(たちまち)刈り取られた。」と、ヨハネは、天の声と穀物の刈り取り実施の幻を見ました。

◇ 15～16節 ;ヨハネは、天の御使いによる天の声が「汝の鎌を入れて刈り取れ。刈り取るべき時が来た、他の穀物は(既に)熟したのだから」と、「告げ」、「雲の上に坐し 給う者がその鎌を地上に投げ給うた。すると地(の穀物)は (たちまち)刈り取られた」幻を見ました。

- ⇒「**穀物は(既に)熟した**」との宣言こそ、「**神のご計画**は、時が来れば、事は行われる(237頁)」と、**OS師**が語られた**神の約束のことば**の成就の時なのです。
- ⇒**神の使徒ヨハネ**に、「**穀物の刈り取り**」の実施の幻は、啓示されましたが、「**雲の上に人の子**」の再臨は、実現していません。
- ⇒「**神信仰と忍耐**」をもって、**神の約束実現の時・神の刈り取り・殉教者の勝利・主にある死人の勝利**を待ち望む時なのです。
- ⇒ある方は、**神の御使いが神の御子**に命令するはずがないと言いますが、新共同訳のように、「**すると、別の天使が神殿から出て来て、雲の上に座っておられる方に向かって大声で叫んだ。「鎌を入れて、刈り取ってください。刈り入れの時が来ました。地上の穀物は実っています。」**」の表現すると、天の使いの忠実さが伝わってくるかもしれません。
- ⇒いずれにしても、**外から天の声を語る父なる神、神の命令を忠実に実行される御子、人の心に内住し、神の命令を理解させて下さる御霊の神の一体の働きが勝利をもたらす。**

## 結論；

- ◇神は、変わらない愛と思いやりの神です。
- ◇ヨハネの黙示録は、1章1節、「イエス・キリストの黙示」とありますように、神の御子イエス・キリスト様が、天使を通して(1)、長老・使徒ヨハネに与えた「神の国到来の奥義」の黙示で、ローマ皇帝ドミティアヌス(81～96)時代に記録されたものと理解されています。
- ◇ヨハネ黙示録1章は、神の御子の再臨信仰と神の御子の愛、2章～3章は、7つの教会への手紙、4～5章は、仔羊(羔羊)礼拝と大讚美、6～9章は、聖徒の戦い、10章は、神の恵みの啓示と審判、11章は、主の王即位と24人の長老の神礼拝、12章は、女性及び天使と龍(悪魔・サタン)との戦い、13章は、龍(悪魔・サタン)礼拝を求める第一の獣、第二の獣との戦い、14章1～5節は、天での小羊なる主への大讚美、6～7節は、神の福音と地上の諸国への裁き宣告、8節は、バビロン倒壊の宣告、9～12節は、神無視の人々への裁きと信仰者への忍耐、14章13節は、主にある死人の幸福告知の天の声と内住の御霊の声。

◇ヨハネの黙示録14章14～16節は、人の子なる神の御子が再臨して、穀物を刈り取るように天の穀倉・御国へ携えて下さる死人の幸福再告知の幻の啓示です。

⇒「**神の栄光の御座**」での「**24人の長老**」と「**4つの生き物**」の**神礼拝・神讚美**は、「**主キリスト・イエス様が天のみならず、地の上・この世でも、王となり給うたことを感謝**」する結末を与えられています。

⇒地上に今生かされています私たちも、「**神礼拝・神讚美**」は、この幻のように実現することを信じて、「**主がこの世の王となり給うたことを感謝**」すると、告白しています。

⇒「**死**」という最大の苦難を思う前に、「**恵みの約束の神**」に思いを向けたいと、願います。

⇒ヨハネ黙示録は、「**苦難**」先にある「**神の救い**」という「**神の恵み**」を見せ、また指し示します。

⇒「**龍(悪魔・サタン)**」は、「**神のようになる**」目的を放棄していませんで、「**天では**」、「**彼らの(いる)場所が無くなった**」のですが、投げ落とされた地上で、「**神礼拝者・神信仰者**」を「**訴える本務**」を放棄することはしません。

- ⇒**神は、144,000人の殉教者の訴える祈り、を聞き、「獣礼拝者・龍(悪魔・サタン)礼拝者」とその誘惑に負けた人々に「神の怒り」をもって、復讐して下さるのです。**
- ⇒**決して、神の怒りに先立ち、「獣礼拝者・龍(悪魔・サタン)礼拝者」とその誘惑に負けた人々を裁かず、むしろ、その罪・咎に気づけるように執成しをすることが求められています。**
- ⇒**多くの信仰の仲間の殉教を目にして絶望的になっている老使徒ヨハネに「今から後主にあって死ぬる死人は幸福である」、「彼らはその労苦を休息む(ことが出来る)」、「その(為した)業が彼らに随いて行く」と天から声と神の内住の御霊の声が与えられて、大きな慰めを神は与えて下さったのです。**
- ⇒**「穀物の刈り取り」、「主にある死人の勝利」は、「雲の上に人の子の再臨」のより実現します。**
- ⇒**その実現の時まで、神の聖徒に求められるのは、「神信仰と忍耐」(黙示録13:10、14:12)です。**
- ⇒**神のご計画は、時が来れば、事は行われる(237頁)のです。**